

S&Pがブラジルの格付けを引き下げ

2016年2月18日

<格下げ>

2月17日(現地)、格付会社S&P(スタンダード・アンド・プアーズ)がブラジルの自国通貨建て長期債務格付けを「BBB-」から「BB」に、外貨建て長期債務格付けを「BB+」から「BB」に引き下げました。また、格付け見通しは、引き続き「ネガティブ」としています。

各格付会社のブラジル長期債務格付け

(2016年2月18日時点)

	自国通貨建て	外貨建て	見通し
ムーディーズ	Baa3	Baa3	ネガティブ
S&P	BB	BB	ネガティブ
フィッチ	BB+	BB+	ネガティブ

(出所)各種データを基に大和投資信託作成

<格下げの理由>

S&Pは格下げの理由として、ブラジルが直面する政治や経済の課題は依然としてかなり大きいとして、調整プロセスはさらに長引く見込みであり、財政健全化が遅れ、経済は今後1年で大幅に縮小する見通しであると述べ、昨年9月の見直し時点からブラジルの信用力が一段と悪化したと説明しています。

<今後の見通し>

ブラジルは景気低迷と高インフレの中、財政の悪化が進行しています。政府と中央銀行は景気対策を後回しにして、財政健全化のための緊縮財政政策とインフレ沈静化のための高金利政策に優先的に取り組んできました。しかしながらルセフ大統領の支持率低迷が続く中、レビ前財務相に比べて拡張的な財政対策に前向きなバルボザ財務相の就任や、1月の金融政策決定会合で高インフレ下でも利上げを見送ったことにもみられるように、政府と中央銀行は軌道修正を始めました。一部の報道によると、政府は今年のプライマリーバランスの黒字目標値0.5%(対GDP(国内総生産)比)について、歳入見込みが不透明であることから、見直しを始めました。柔軟な財政目標により、レビ前財務相の緊縮政策に否定的だった議会からの抵抗が和らぎ、経済運営の手詰まり感が解消される期待感がある一方で、手綱が緩まりかねない政策運営は市場の信頼を損なう可能性もあり、政府や中央銀行の政策意図を市場が十分に消化するまでは、注意が必要と思われます。急激な市場の変動については、ブラジル中央銀行は通貨スワップなどによる米ドル売りリアル買い介入を、財務省は国債のバイバック(買い戻し)をそれぞれ必要に応じて実施し、市場安定化に努めることが期待されます。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.24200%（但し、最低2,700円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会